

# 平成20年度事業報告

当協会においては、松山市の第5次松山市総合計画における「坂の上の雲のまちづくり」という基本理念の下、「物語のある観光日本一のまち」を目指し、平成20年度事業を展開した。

観光振興および物産関係事業においては、「松山の物産展と観光展」を東京都と札幌市で開催し、パネル展などで紹介した。

ソフト面においては、松山観光ボランティアガイドの充実により、平成21年秋から放映されるドラマの影響で増加が予想される観光客に対応できるよう受入態勢の強化に努めた。

コンベンション事業においては、国のビジットジャパンを受け、他の県との合同企画による外国人誘客に努めるとともに、誘致専門職員による県内団体への営業活動を実施するなど、事業の拡充・強化を実施した。

魅力づくり事業においては、“瀬戸のまつやま・海ごはん”をPRするためのMAPを作成し、よろこ松山賑わい創出事業においては、広島県との連携による旅行会社PRや東京でのイベントにおける観光案内ブースの出展などを行った。

各事業の詳細は下記のとおりである。

## 1. 観光振興事業

### (1) 「おいでんか松山」観光客誘致促進事業

旅行会社が松山市へ観光客を送客する団体及び個人・小人数向けの旅行商品を企画し、新たなパンフレット等を作成して販売促進活動や販売を行う場合、その経費の一部を助成する。

(業種 50 音順)

- ①ANAセールス(株)東京支店、②ANAセールス北海道(株)、③近畿日本ツリスト(株)関西メイト事業部
- ④近畿日本ツリスト(株)首都圏仕入メイト事業部、⑤近畿日本ツリスト(株)中国四国仕入メイトセンター、
- ⑥近畿日本ツリスト(株)中部仕入メイト事業部、⑦JTA 商事(株)、⑧(株)ジェイティービー九州国内商品事業部
- ⑨(株)ジェイティービー西日本国内商品事業部中国四国商品企画販売部
- ⑩(株)ジェイティービー東日本国内商品事業部、⑪(株)ジャルツアーズ大阪支店
- ⑫(株)ジャルツアーズ本州・四国企画仕入部、⑬瀬戸内海クルーズ(株)
- ⑭トップツアー(株)関西国内旅行センター、⑮トップツアー(株)九州国内旅行センター
- ⑯トップツアー(株)中四国国内旅行センター、⑰(株)日本旅行赤い風船九州事業部
- ⑱(株)日本旅行赤い風船西日本事業部広島企画センター、⑲(株)日本旅行赤い風船東日本事業部
- ⑳(株)日本旅行営業企画本部国内旅行部、㉑(株)日本旅行四国仕入販売センター
- ㉒(株)農協観光愛媛支店、㉓(株)アトトラベルサービス (23 業者)

[参考]

平成19年度送客実績	68,980名
平成18年度送客実績	69,980名

## (2) ホームページ及び電子パンフレット運營業務

[参考] ユーザー訪問数 約 1,105,390 件 (平成 19 年度 : 1,003,996 件)

## (3) 松山マドンナ大使関連事業

選考会

期 日 平成 20 年 3 月 8 日 (土)  
応募者 35 名 選考人員 3 名  
場 所 松山市総合コミュニティセンター  
主 催 (財)松山観光コンベンション協会

2008 年 松山マドンナ大使委嘱式 (主催事業)

期 日 平成 20 年 4 月 1 日 (火)  
場 所 (財)松山観光コンベンション協会事務局

## (4) 宣伝広告 (新聞・テレビ・雑誌・車輛等による PR)

- ア 都営地下鉄連結窓広告
- イ 伊予鉄道市内電車 (低床電車) 10 車両映像システム (30 秒観光 CM)
- ウ 週刊「観光経済新聞」掲載観光広告 外
- エ じゃらん (中四国) 掲載の観光広告
- オ 愛媛 FC 及び愛媛マンドリンパイレーツの試合会場への広告掲載
- カ 大阪南港コスモフェリーターミナル内関西汽船待合所壁面広告

## (5) パンフレット作成及び書籍作成事業

- ア 指差観光案内パンフレット (英語) 20,000 枚
- イ 指差観光案内パンフレット (繁体語) 10,000 枚
- ウ 松山城 300 冊

## (6) 観光キャンペーン事業

- ア 平成 20 年度「漱石でつながる街」観光交流事業参加 (後援事業)  
期 日 平成 20 年 4 月 28 日 (月) ~ 30 日 (水)  
場 所 熊本市役所、熊本城、天草市役所・天草宝島国際交流会館<sup>ホ</sup> 内
- イ “伊予鉄道・西鉄高速バス 松山⇄福岡 就航記念”  
「坂の上の雲」のまち松山 観光 PR イベント参加 (共催事業)  
期 日 平成 20 年 6 月 6 日 (金) ~ 8 日 (日)  
場 所 福岡市
- ウ 2008 四国観光プロモーション会議  
期 日 平成 20 年 10 月 9 日 (木)  
場 所 東京都

エ 四国4市共同観光キャンペーン（協賛事業）  
期 日 平成21年1月21日（水）～23日（金）  
場 所 神戸市、広島市

オ 愛媛県観光キャンペーン（協賛事業）  
期 日 平成21年1月14日（水）～16日（金）  
場 所 東京都

**（7）松山 DAY in 神宮球場観光キャンペーン（主催事業）**

期 日 平成20年7月18日（金）  
場 所 神宮球場

**（8）調査研究事業**

中央から講師を招へいし講演会を行った

日 時 平成21年3月27日（金）15:00～17:00  
場 所 松山全日空ホテル ダイヤモンドボールルーム  
テーマ 「松山・道後へ誘客戦略！  
観光素材と観光商品の大きな違いとは」  
講 師 （株）観光販売システムズ  
代表取締役専務 小高 直弘 氏  
参 加 者 約130名

**（9）松山城索道東口ロープウェイ駅舎壁面広告**

広告開始日 平成20年4月1日～平成21年3月31日  
広告掲載業社 10業者

**（10）松山城ロープウェイ・ゴンドラ内広告**

広告開始日 平成20年4月1日～平成21年3月31日  
広告掲載業者 8業者

**（11）（財）松山観光コンベンション協会ホームページバナー広告**

広告開始日 平成20年4月1日～平成21年3月31日  
広告掲載業社 2業者

## 2. 受入事業

### (1) 案内所業務

- ア 道後観光案内所
- イ 松山城東雲口駅舎1階案内所
- ウ JR松山駅松山市観光案内所(委託業務)
- エ 松山観光港ターミナル観光案内所(委託業務)

観光案内業務	件数	52,365件
市内定期観光バス乗車券発売(11月末廃止)	件数	1,513件
松山城下めぐりきっぷ乗車券発売(12月から発売)	件数	53件
松山観光レンタサイクル事業(道後観光案内所)	件数	723件
松山観光レンタサイクル事業(松山城東雲口駅舎1階)	件数	574件
石崎汽船(株)、関西汽船(株)、瀬戸内海汽船(株)、防予汽船(株)、 呉・松山フェリー(株)、(株)ダイヤモンドフェリー乗船券発売	件数	0件
文化図書の販売	販売数	2,368冊
観光記念メダル販売	販売数	8,981個
足湯ハンドタオル販売	販売数	3,792枚
ぐるっと観光1DAYきっぷ乗車券発売	件数	2件
近鉄タクシー乗車券発売(12月から発売)	件数	2件

### (2) 観光ボランティアガイド事業

#### <概要>

1. 案内コース	道後周辺	松山城
2. 案内日	毎日(年末年始除く)	毎日(年末年始除く)
3. 案内時間	9:30~12:00 土日祝日のみ 15:30~17:00	9:00~12:00 13:00~16:00
4. ガイド人数	1日 2名 土・日・祝のみ 3名	1日 2名 土・日・祝のみ 4名
5. 登録人数	86名	
6. 料金	無料	無料
7. 案内件数	1,137件	2,083件
8. 案内人員	4,188人	9,603人

### (3) ふるさとふれあい塾 ～松山観光文化コンシェルジュ講座～

- 主催 松山商工会議所・松山大学・(社)愛媛県観光協会・松山市  
(財)松山観光コンベンション協会
- 開講期間 平成20年9月24日(水)~12月17日(水) (全14回)
- 場所 松山大学 (松山市文京町4-2)
- 受講者 一般 160名・大学生 112名 計272名  
(松山観光ボランティアガイド登録者 28名)

### 3. 物産事業

#### (1) 松山の物産と観光展

ア 松山愛郷会物産展

期 日 平成 20 年 10 月 16 日(木)

場 所 東京都 (グランドプリンスホテル赤坂)

イ 松山の物産と観光展

期 日 平成 20 年 12 月 1 日(月)～6 日(土)

場 所 東京都 (新宿駅西口広場イベントコーナー)

ウ 松山の物産と観光展

期 日 平成 21 年 2 月 19 日(木)～2 月 25 日(水)

場 所 札幌市 (さっぽろ東急百貨店)

エ 坊っちゃんカップ第 2 回道後温泉卓球大会ミニ物産展

期 日 平成 21 年 2 月 25 日 (水)～26 日 (木)

場 所 松山市総合コミュニティセンター

#### (2) 物産陳列による宣伝紹介

JR 松山駅待合室、松山城ロープウェイ駅舎内の物産陳列所における展示の充実に努め、市民をはじめ観光客に対し広く特産品、工芸品の宣伝紹介に努めた。

#### (3) 松山特産品ショッピングサイト運営

ア ホームページ掲載企業 21 社 出品数 63 品 注文件数 20 件

### 4. コンベンション事業

#### (1) 誘致・支援事業

ア 国内誘致セールス活動の実施

松山市において開催可能性のあるコンベンションの主催者を対象に、県外では主に東京方面への誘致宣伝活動を実施した。

また、誘致専門職員や民間から受け入れた職員により、松山市内にある地元主催者への誘致宣伝活動を積極的に実施した。(別紙資料 3)

首都圏： 61 団体

県 内： 285 団体

イ 第18回国際ミーティング・エキスポ（IME2008）への参加（出展）

会 期 平成20年12月17日（水）～18日（木）

会 場 東京国際フォーラム（東京都有楽町）

主 催 観光庁、日本政府観光局（JNTO）

日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）

概 要 コンベンション主催者とコンベンション受入側（都市・コンベンションビューロー等関係団体）が一堂に会し、コンベンション開催に関する情報や商談を行う、我が国唯一のコンベンション・トレードショーで、出展者数は76団体、入場者数は2,935人だった。

今回は、四国ブースということで、高松、徳島と協同でブース設営をし、「四国」を全面に押し出した中、松山ブースについては、「坂の上の雲」に関するパンフレットを始め、主要コンベンション施設・観光地等のパンフレットを使用し、主催者に松山の紹介をした。

また、地酒やじゃこ天の提供、ミカンジュース、坊っちゃん団子、タルト等物産の紹介および配布を行い、来場者の注目を集めるとともにコンベンション誘致活動を積極的に行った。

当ブースへは、約150名の来客があり、情報交換を行うとともに、大会等の松山開催をよびかけた。

また、昨年度に引き続き、開催日の昼にランチオンセミナーを開催し、プレゼンテーションをするとともに、個別に情報交換を行うなど、主催者に積極的にPRすることができ、成功裡に終了した。

ウ 中国・四国地区コンベンション推進協議会の事業

中国・四国地区のコンベンション推進団体12で構成する協議会であり、相互に交流し、事業の円滑な遂行を図ることを目的とし、年に1度、東京での誘致懇談会の開催や、国際ミーティング・エキスポにおける共同装飾などを実施している。

①中国・四国地区コンベンション推進協議会総会の開催

開催日 平成20年7月8日（火）～9日（水）

会 場 岡山コンベンションセンター

出席者 11団体19名

議 題 (1)会則の変更について

(2)会長の互選について

(3)平成19年度中国・四国地区コンベンション推進協議会の決算報告について

(4)平成20年度中国・四国地区コンベンション推進協議会の予算について

(5)平成19年度中国・四国地区コンベンション誘致懇談会決算報告について

(6)平成20年度中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催について

(7)IME2008への出展・参加について

(8)次年度総会開催地について

②第14回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催

開催日 平成21年2月19日(木)  
会場 グランドプリンスホテル赤坂  
東京都千代田区紀尾井町1-2  
主催 中国・四国地区コンベンション推進協議会  
概要 コンベンション主催者約105名、会議企画会社等23名と中国・四国地区  
コンベンション推進協議会関係者58名の合計186名が一堂に会し、コン  
ベンションに関する情報の交換を行い、中国・四国地区でのコンベンション  
開催を積極的に働きかける等、盛会のうちに終了した。

エ 歓迎用看板・パネルの掲出

国際会議および全国規模(参加者1,000人以上が原則条件)のコンベンションを対  
象に、松山空港ビルに看板・パネルを掲出表示。歓迎の意を表することで、参加者に対  
し当地の良いイメージを持っていただき、来松のリピート効果を上げるために実施した。

掲出実績 松山空港ビル 13件(別紙参照)

オ 「松山シティガイド」(ようおいでたなもし)の発行

アフターコンベンション用ブックとして、食べ飲み歩きMAPと文化観光施設等割引  
入場券を一緒にした形で発行。コンベンション参加者に提供した。

発行部数 30,000部

カ ナイロン製アームバッグの作成

コンベンション参加者の支援用として作成配布した。

作成枚数 40,000部

キ コンベンションガイド松山の提供

誘致用パンフレットとして、コンベンション主催者に提供した。

提供部数 約 500部

ク 開催助成金の交付

愛媛県内へのコンベンション誘致を推進し、コンベンション振興を図るため、県内で開  
催されるコンベンションに対し、交付した。

交付件数 46件(平成19年度:38件)

交付総額 16,616,000円(平成19年度:15,030,000円)

(詳細は別紙資料4参照)

ケ 支援を行った大会等

支援件数 157件(平成19年度:129件)

資料配付数 48,191部(平成19年度:48,657部)

看板掲出数 13件（平成19年度：16件）  
（詳細は別紙資料4参照）

## （2）調査・研究事業

### ア コンベンションビューロー部会

JCCB会員（7部会131会員）のうち、コンベンションビューローの会員（69団体）で組織する部会で、コンベンションの振興を図る上での課題等を検討、協議する会。

#### ①第1回コンベンションビューロー部会出席

開催日 平成20年5月22日（木）

会場 海峡メッセ下関 国際会議場

出席者 34団体 47名

議題 <講演会>

演題：「主催者がビューローに求めている企画案」

講師：(株)アライブ 代表取締役 藤井 健一氏

<分科会> ビューローからの企画提案の事例紹介と意見交換

<全体会議> 1. 分科会報告および全体討議

2. 次回開催地の確認

3. その他

#### ②第2回コンベンションビューロー部会出席

開催日 平成20年10月2日（木）

会場 北九州国際会議場

議題 <講演会>

演題：「主催者が求めているセールス・ポイント」

講師：日本タッパーウェア（株）

エスエフディベロップメント&プロモーション部

スペシャルイベントスーパーバイザー

浅香 雅司 氏

<分科会> 1. インセンティブツアーにどう取り組んでいるのか。  
どう取り組んでいくのか。

2. コンベンション開催に対する財政援助は、どう活用されているのか。

<全体会議> 1. 分科会報告および全体討議

2. 次回開催地の確認

3. その他

### イ 平成20年度JCCB総会出席

開催日 平成20年6月16日（月）

会場 京王プラザホテル



内 容 議案及び報告

- (1) 役員の選任（案）について
- (2) 平成19年度事業報告及び収支決算報告について
- (3) 平成20年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- (4) 第18回国際ミーティング・エキスポ（IME2008）の開催（案）について
- (5) 専門委員会等の選任（案）について
- (6) 規程の改定について

ウ 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会出席

四国地区のコンベンション推進5団体（高松、徳島、鳴門、高知、松山）で構成し、「四国」として共同誘致や事業等を推進していくための会

<第1回>

- 開催日 平成20年7月16日（水）  
会 場 サンポートホール高松  
内 容 (1) 平成20年度の事業計画について  
(2) I M E 2 0 0 8 の出展について  
(3) その他

<第2回>

- 開催日 平成20年10月8日（水）  
会 場 アスティとくしま  
内 容 (1) コンベンション振興について  
(2) 観光振興について  
(3) その他

エ 第16回コンベンション研修会への参加

- 開催日 平成20年6月23日（月）～24日（火）  
会 場 笹川記念会館  
内 容 <1日目>  
・ J N T O 概要及びコンベンション誘致部の活動について  
・ 国際会議誘致活動について  
・ 実務担当者が見る国際会議誘致活動について  
<2日目>  
・ お客様の視点に立った誘致・セールス活動とは何か  
・ 誘致・セールス担当者にとって必要なコミュニケーションスキル  
・ 誘致・セールス担当者にとって必要なトークスキル

オ 第6回 J C C B / C B 部会「実務担当職員研修会」

- 開催日 平成21年2月18日（水）～19日（木）  
会 場 海外職業訓練協会（O V T A）

- 内 容 全体セッションⅠ「グリーン・コンベンション」  
 分科会Ⅰ「効果的な海外向けプロモーション」  
 分科会Ⅱ「コンベンション誘致のための都市間連携」  
 分科会Ⅲ「経済波及効果計算実習講座」  
 全体セッションⅡ「法人（CB）職員のための新公益法人制度基礎講座」

カ 平成20年度コンベンションカレンダーの発行  
 平成20年度に県内で開催されるコンベンションを記載したもので、賛助会員並びに大学関係者等に配布した。（発行部数：2,000部）

キ 平成19年度コンベンション統計の作成  
 平成19年度に県内で開催されたコンベンションの件数・人数また経済波及効果の調査結果をまとめた資料を作成した。

〈概要〉 コンベンション客 1,131,147人  
 推定消費額 92億円

ク アンケート調査の実施  
 コンベンション参加者を対象に、参加地区・利用交通機関・訪問観光地・宿泊ほか参加経費等について調査を行い、経済波及効果測定等の基礎資料とした。

### （3）人材育成事業

コンベンションボランティア（会議時における受付・クローク、通訳等）に対し、研修会の開催および各種研修会の案内を行った。

ア コンベンションボランティア研修会の開催

日 時 平成21年3月18日（水）

場 所 松山市立子規記念博物館、ホテル椿館

イ 各種研修会の案内

- ・韓国語入門講座の開催案内  
 （主催：松山商工会議所 他）
- ・中国語入門講座の開催案内  
 （主催：松山市 他）

## 5. 魅力づくり事業

「瀬戸の松山海ごはん」（鯛めし・たこめし、あなごめし）を普及、啓発するため、登録店の募集を行うとともに、ホームページで情報発信をおこない、MAPを作成した。

- ア ホームページ運営  
登録者数 35件  
アクセス件数 44,127件
- イ MAP作成(新規)  
作成部数 10,000部

## 6. ようこそ松山賑わい創出事業

### (1) WORK LIFE BALANCE FESTA+ECO 2008 松山観光展

松山市と連携して、職場・職域旅行を誘致するために福利厚生代行業の最大手である「ベネフィット・ワン」の会員向けイベントに松山の観光展を出展して松山への集客を図った。

日時 平成20年9月14日(日)～15日(月)  
場所 東京ビッグサイト 東ホール1

### (2) 観光情報説明会・旅行会社訪問

広島県観光連盟の主催する「観光情報説明会」に参加したり、旅行会社等の訪問活動を実施し、松山への集客を図った。

日時 ① 平成20年9月30日(火)  
② 平成20年10月3日(金)  
場所 ① 博多全日空ホテル  
② 大阪第一ホテル

### (3) 松山市観光誘客プログラム事業業務委託

ア 戦略的営業・訪問関係

- ・当協会の会員を中心とした関係者への旅行業界講習会の開催(年2回)
- ・松山市観光誘客アドバイザー

イ 旅行商品製作環境関係

- ・旅行会社パンフレット掲載用写真撮影(376点)

ウ 募集パンフレット関係

- ・一般募集旅行会社単独モニターパンフレット作成
- ・エスコート募集旅行会社企画モニターチラシ作成
- ・阪急交通社トラピックス倶楽部会員にDM配布

エ 次期地元商品化関係

- ・松山市観光素材の一般商品化の企画及び活動

## 7. 事務管理

### (1) 機関紙作成

年2回各4,000部を発行し、全国のコンベンション推進団体及び賛助会員に配布した。

### (2) 松山城自動販売機運営費

設置業者 大塚製薬(株)・四国乳業(株)・四国コカ・コーラボトリング(株)  
売上本数 35,063本

### (3) 新規会員の確保

新規会員の加入促進を図り事業の拡大に努めた。

新規加入 28件  
退 会 18件  
会 員 407件(3月31日現在)

### (4) 会 議

理事会・評議員会の開催を随時行うほか、各専門委員会（総務委員会・企画委員会  
誘致宣伝委員会・物産委員会）を必要に応じ適宜開催した。

#### ア 理事会

・内容については別紙資料1

①期 日 平成20年6月11日(水)  
場 所 東京第一ホテル松山 コスモゴールド

②期 日 平成21年3月27日(金)  
場 所 松山全日空ホテル本館 4F ルビールーム

#### イ 評議員会

・内容については別紙資料1

①期 日 平成20年6月11日(水)  
場 所 東京第一ホテル松山 コスモゴールド

②期 日 平成21年3月27日(金)  
場 所 松山全日空ホテル本館 4F ルビールーム

#### ウ 各専門委員会

・内容については別紙資料2

### 【総務委員会】

①期 日 平成20年9月4日(木)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【企画委員会】

①期 日 平成20年5月30日(金)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

②期 日 平成20年9月2日(火)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【誘致宣伝委員会】

①期 日 平成20年5月27日(火)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

②期 日 平成20年9月2日(火)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【物産委員会】

①期 日 平成20年5月28日(水)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

②期 日 平成20年9月3日(水)  
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

## 8. 共催・協賛事業

### (1) いもたき事業(共催事業)

ア 出合橋下河川敷

期 日 平成20年9月1日(月)～10月10日(金)

主 催 観光松山いも炊き会・(財)松山観光コンベンション協会

参加者 6,722名

イ 森松重信川河川敷

期 日 平成20年9月1日(月)～30日(火)

主 催 森松商工業会・(財)松山観光コンベンション協会

参加者 1,500名

**(2) 第6回伊予節全国大会 (協賛事業)**

期 日 平成20年4月5日(土)  
主 催 伊予節全国大会実行委員会

**(3) 第6回子規記念野球大会 (協賛事業)**

期 日 平成20年5月17日(土)～18日(日)  
主 催 愛媛県野球連盟

**(4) 第58回松山港まつり・三津浜花火大会 (協賛事業)**

期 日 平成20年8月10日(日)  
主 催 松山港まつり振興会

**(5) 第43回松山まつり (協賛事業)**

期 日 平成20年8月11日(月)～13日(水)  
主 催 松山まつり実行委員会

**(6) プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム2008 (共催事業)**

期 日 平成20年9月25日(木)～27日(土)  
主 催 プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム実行委員会

**(7) 道後温泉夏まつり2008 (共催事業)**

期 日 平成20年8月1日(金)～31日(日)  
主 催 道後温泉夏まつり2008実行委員会

**(8) 松山城ロープウェイ駅舎観光交流塾「なもし市」(協賛事業)**

期 日 平成20年8月22日(金)～3月29日(日)  
主 催 なもし市実行委員会

**(9) 愛媛調理製菓専門学校「料理作品展2009」(協賛事業)**

期 日 平成21年2月11日(水)  
主 催 愛媛調理製菓専門学校

## 9. その他

**(1) 東京ヤクルトスワローズ松山協力会の運営**

# 平成20年度 (財)松山観光コンベンション協会 収支計算書

平成20年 4月 1日から平成21年 3月31日まで

## 収入の部

(単位:円)

大科目	中科目	予算額	決算額	差 異	付 記
基本財産 運用収入	基本財産 利息収入	3,700,000	4,086,177	△ 386,177	基本財産521,000千円の運用利息
会費収入	賛助会員 会費収入	13,830,000	13,420,000	410,000	407 賛助会員
補助金等 収入	補助金等 収入	127,809,000	127,803,000	6,000	松山観光コンベンション協会運営補助金(松山市運営補助金) 122,797,000 うち、松山の物産と観光展(札幌市・東京都) ( 14,702,000 ) うち、松山DAY in 神宮球場キャンペーン ( 2,101,000 ) ようこそ松山賑わい・創出事業 ( " ) 4,712,000 魅力づくり事業 ( " ) 294,000
負担金 収入	負担金収入	1,100,000	1,000,000	100,000	松山商工会議所分担金 1,000,000
事業収入	手数料収入	2,650,000	1,887,164	762,836	メダル販売手数料 市内定期観光バス乗車券発売手数料 乗船券発売手数料 坊っちゃん列車乗車券・市内電車ループバス1Dayチケット乗車券手数料 自動販売機売上手数料
	物産収入	3,000,000	3,088,259	△ 88,259	物産展売上手数料
	出品料収入	460,000	460,000	0	JR松山駅・ロープウェイ出品料
	広告料収入	1,400,000	960,800	439,200	松山城駅舎壁面広告・ホームページ掲載料・ショッピングサイト掲載料
雑 収 入	受取利息 収入	100,000	121,591	△ 21,591	利息分
	雑 収 入	1,950,000	2,592,480	△ 642,480	文化図書販売収入、名刺台紙売上、雇用保険料ほか
当期収入合計(A)		155,999,000	155,419,471	579,529	
前期繰越収支差額		13,000,000	18,008,306	△ 5,008,306	前年度繰越金
収入合計(B)		168,999,000	173,427,777	△ 4,428,777	

支出の部

(単位:円)

大科目	中科目	予 算 現 額			決 算 額	差 異	付 記
		予 算 額	流用増減	計			
		<b>74,908,000</b>	<b>0</b>	<b>74,908,000</b>	<b>70,564,619</b>	<b>4,343,381</b>	
管 理 費	給料手当	58,482,000	△ 1,988,704	56,493,296	53,323,532	3,169,764	職員 11名 期末勤勉手当、その他諸手当
	福利厚生費	9,522,000	△ 200,000	9,322,000	8,784,791	537,209	職員 9名
	臨時雇賃金	443,000	1,870,410	2,313,410	2,313,410	0	臨時職員 1名分
	会 議 費	253,000	0	253,000	200,122	52,878	会員説明会、各種専門委員会等
	旅費交通費	89,000	△ 9,423	79,577	14,400	65,177	各種会議等出席旅費
	交 際 費	51,000	0	51,000	50,000	1,000	慶弔費ほか
	通信運搬費	1,198,000	0	1,198,000	1,166,270	31,730	通信運搬費(郵便料・通信料)
	消耗品費	1,071,000	133,166	1,204,166	1,204,166	0	
	印刷製本費	605,000	△ 34,349	570,651	499,800	70,851	機関紙作成ほか
	委 託 費	260,000	0	260,000	258,300	1,700	パソコン管理
	負担金支出	505,000	244,100	749,100	749,100	0	各種行事協賛費・加盟団体費ほか
	賃 借 料	1,275,000	39,740	1,314,740	1,314,740	0	事務所借上げ料 パソコンリース料
	修 繕 費	50,000	0	50,000	48,725	1,275	自動車整備点検料ほか
	保 険 料	61,000	0	61,000	56,260	4,740	軽貨物自動車任意保険料
	燃 料 費	89,000	0	89,000	62,818	26,182	軽貨物自動車燃料費
	光熱水料費	600,000	△ 54,940	545,060	444,278	100,782	事務所の電気料ほか
	租税公課	300,000	0	300,000	24,000	276,000	法人市県民税・消費税
	雑 費	54,000	0	54,000	49,907	4,093	歓迎花束代等
			<b>25,881,000</b>	<b>0</b>	<b>25,881,000</b>	<b>22,741,976</b>	<b>3,139,024</b>
観 光 振 興 事 業 費	会 議 費	133,000	0	133,000	108,730	24,270	「おいでんか松山」観光客誘致促進事業費
	旅費交通費	951,000	0	951,000	801,010	149,990	ホームページ及び電子パンフレット運営費
	通信運搬費	70,000	0	70,000	51,350	18,650	松山マドンナ大使関連事業費
	消耗品費	1,537,000	0	1,537,000	971,726	565,274	宣伝広告費
	印刷製本費	2,378,000	△ 441,391	1,936,609	1,326,000	610,609	パンフレット作成費
	諸 謝 金	493,000	0	493,000	452,433	40,567	観光キャンペーン等派遣旅費
	記念品費	430,000	0	430,000	419,985	10,015	書籍作成費
	報 償 費	600,000	0	600,000	600,000	0	松山DAYin神宮球場観光キャンペーン事業
	委 託 費	1,664,000	0	1,664,000	1,663,500	500	調査研究費
	負担金支出	0	2,133,691	2,133,691	2,133,691	0	
	広告宣伝費	7,420,000	△ 1,564,000	5,856,000	5,856,000	0	
	保 険 料	90,000	0	90,000	90,000	0	
	助成金支出	9,500,000	△ 128,300	9,371,700	7,860,000	1,511,700	
	調査研究費	580,000	0	580,000	378,970	201,030	
雑 費	35,000	0	35,000	28,581	6,419		
		<b>14,274,000</b>	<b>0</b>	<b>14,274,000</b>	<b>11,843,465</b>	<b>2,430,535</b>	
受 入 事 業 費	会 議 費	78,000	336,657	414,657	414,657	0	松山観光ボランティアガイド事業費
	旅費交通費	10,000	0	10,000	0	10,000	松山城メダル販売事業費
	通信運搬費	454,000	56,293	510,293	510,293	0	
	什器備品費	100,000	△ 70,079	29,921	23,940	5,981	
	消耗品費	1,842,000	△ 72,786	1,769,214	1,608,012	161,202	
	印刷製本費	700,000	△ 210,000	490,000	448,600	41,400	
	諸 謝 金	2,026,000	235,291	2,261,291	2,261,291	0	
	委 託 費	7,700,000	△ 462,557	7,237,443	5,239,500	1,997,943	
	負担金支出	780,000	0	780,000	613,754	166,246	
	広告宣伝費	0	210,000	210,000	210,000	0	
	賃 借 料	424,000	0	424,000	423,444	556	
	修 繕 費	40,000	△ 22,819	17,181	0	17,181	
	保 険 料	58,000	0	58,000	55,030	2,970	
	光熱水料費	32,000	4	32,004	32,004	0	
雑 費	30,000	△ 4	29,996	2,940	27,056		



大科目	中科目	予 算 現 額			決 算 額	差 異	付 記
		予 算 額	流用増減	計			
物産事業費		18,527,000	0	18,527,000	18,462,215	64,785	
	会議費	270,000	△ 259,630	10,370	10,370	0	松山の物産と観光展事業費(東京都)
	旅費交通費	2,859,000	△ 273,670	2,585,330	2,585,330	0	松山の物産と観光展事業費(札幌市)
	通信運搬費	4,070,000	△ 322,906	3,747,094	3,747,094	0	松山愛郷会物産展
	消耗品費	490,000	271,744	761,744	761,744	0	
	諸謝金	1,420,000	△ 717,116	702,884	702,884	0	
	記念品費	710,000	1,155,475	1,865,475	1,865,475	0	
	委託費	8,100,000	163,500	8,263,500	8,263,500	0	
	賃借料	375,000	0	375,000	374,136	864	
	保険料	120,000	△ 17,397	102,603	71,760	30,843	
	光熱水料費	35,000	0	35,000	32,420	2,580	
	雑費	78,000	0	78,000	47,502	30,498	
コンベンション事業費		29,897,000	0	29,897,000	27,785,314	2,111,686	
	会議費	30,000	3,600	33,600	33,600	0	誘致支援事業
	旅費交通費	1,982,000	△ 383,312	1,598,688	1,502,300	96,388	調査・研究・企画事業
	通信運搬費	406,000	△ 3,600	402,400	249,802	152,598	人材育成・啓発事業
	消耗品費	1,400,000	355,201	1,755,201	1,755,201	0	
	印刷製本費	3,127,000	191,000	3,318,000	3,318,000	0	
	諸謝金	0	11,111	11,111	11,111	0	
	委託費	1,697,000	△ 613,075	1,083,925	644,665	439,260	
	負担金支出	3,202,000	439,075	3,641,075	3,641,075	0	
	保険料	13,000	0	13,000	11,040	1,960	
	助成金支出	18,000,000	0	18,000,000	16,616,000	1,384,000	
雑費	40,000	0	40,000	2,520	37,480		
魅力づくり事業費		300,000	0	300,000	294,000	6,000	
	印刷製本費	300,000	0	300,000	294,000	6,000	「瀬戸のまつやま・海ごはん」MAP作成
「ようこそ松山」賑わい創出事業費		4,712,000	0	4,712,000	4,712,000	0	
	会議費	2,780,000	△ 2,492,825	287,175	287,175	0	
	旅費交通費	800,000	△ 310,880	489,120	489,120	0	
	通信運搬費	344,000	△ 301,800	42,200	42,200	0	
	消耗品費	182,000	9,916	191,916	191,916	0	
	印刷製本費	260,000	40,000	300,000	300,000	0	
	諸謝金	36,000	△ 18,223	17,777	17,777	0	
	記念品費	210,000	165,375	375,375	375,375	0	
	委託費	0	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
	負担金支出	0	3,450	3,450	3,450	0	
	雑費	100,000	△ 95,013	4,987	4,987	0	
予備費		500,000	0	500,000	0	500,000	
当期支出合計(C)		168,999,000	0	168,999,000	156,403,589	12,595,411	
当期収支差額(A)-(C)		△ 13,000,000	0	△ 13,000,000	△ 984,118	△ 12,015,882	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	17,024,188	△ 17,024,188	

# 正味財産増減計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	[ 4,050,177 ]	[ 3,708,886 ]	[ 341,291 ]
基本財産利息収入	4,050,177	3,708,886	341,291
会費収入	[ 13,420,000 ]	[ 13,580,000 ]	[ △ 160,000 ]
賛助会員会費収入	13,420,000	13,580,000	△ 160,000
事業収入	[ 6,396,223 ]	[ 6,895,073 ]	[ △ 498,850 ]
手数料収入	1,887,164	2,311,821	△ 424,657
物産収入	3,088,259	2,699,736	388,523
出品料収入	460,000	456,666	3,334
広告料収入	960,800	1,426,850	△ 466,050
補助金等収入	[ 127,803,000 ]	[ 131,649,174 ]	[ △ 3,846,174 ]
事業受託収入	0	15,665,547	△ 15,665,547
補助金等収入	127,803,000	115,983,627	11,819,373
負担金収入	[ 1,000,000 ]	[ 1,010,000 ]	[ △ 10,000 ]
負担金収入	1,000,000	1,010,000	△ 10,000
雑収入	[ 2,714,071 ]	[ 2,045,270 ]	[ 668,801 ]
受取利息収入	121,591	154,753	△ 33,162
雑収入	2,592,480	1,890,517	701,963
経常収益計	155,383,471	158,888,403	△ 3,504,932
(2) 経常費用			
観光振興事業費	[ 22,741,976 ]	[ 23,015,094 ]	[ △ 273,118 ]
会議費	126,937	238,364	△ 111,427
旅費交通費	801,010	928,490	△ 127,480
通信運搬費	51,350	43,400	7,950
消耗品費	953,519	878,293	75,226
印刷製本費	1,326,000	2,977,700	△ 1,651,700
謝金	452,433	605,537	△ 153,104
記念品費	419,985	1,040,300	△ 620,315
報償費	600,000	800,000	△ 200,000
委託費	1,663,500	2,202,900	△ 539,400
負担金支出	2,133,691	34,800	2,098,891
広告宣伝費	5,856,000	4,909,750	946,250
保険料	90,000	87,450	2,550
助成金支出	7,860,000	7,757,750	102,250
調査研究費	378,970	478,220	△ 99,250
雑費	28,581	32,140	△ 3,559
受入事業費	[ 11,843,465 ]	[ 29,395,702 ]	[ △ 17,552,237 ]
給料手当	0	16,038,694	△ 16,038,694
福利厚生費	0	2,874,474	△ 2,874,474
臨時雇賃金	0	5,501,485	△ 5,501,485
会議費	414,657	102,540	312,117
通信運搬費	510,293	441,556	68,737
什器備品費	23,940	237,122	△ 213,182
消耗品費	1,608,012	894,275	713,737
印刷製本費	448,600	42,000	406,600
諸謝金	2,261,291	1,499,222	762,069
委託費	5,239,500	1,000,000	4,239,500

科 目				当年度	前年度	増 減								
負	担	金	支	出	613,754	252,500	361,254							
広	告	宣	伝	費	210,000		210,000							
賃		借		料	423,444	429,434	△ 5,990							
修		繕		費	0	10,174	△ 10,174							
保		險		料	55,030	41,170	13,860							
光	熱	水	料	費	32,004	31,056	948							
雑				費	2,940	0	2,940							
物	産	事	業	費	[ 18,462,215 ]	[ 16,201,153 ]	[ 2,261,062 ]							
会		議		費	10,370	103,942	△ 93,572							
旅	費	交	通	費	2,585,330	2,424,410	160,920							
通	信	運	搬	費	3,747,094	3,414,019	333,075							
消	耗	品		費	761,744	471,415	290,329							
諸		謝		金	702,884	492,275	210,609							
記	念	品		費	1,865,475	1,478,925	386,550							
委		託		費	8,263,500	7,274,673	988,827							
賃		借		料	374,136	374,136	0							
保		險		料	71,760	61,830	9,930							
光	熱	水	料	費	32,420	28,532	3,888							
雑				費	47,502	76,996	△ 29,494							
コ	ベ	シ	ン	事	[ 27,785,314 ]	[ 36,041,245 ]	[ △ 8,255,931 ]							
ン	料	手		業	0	9,218,167	△ 9,218,167							
給		議		費	33,600	372,175	△ 338,575							
会		交	通	費	1,502,300	1,842,970	△ 340,670							
旅	費	運	搬	費	249,802	402,403	△ 152,601							
通	信	品		費	1,755,201	1,550,317	204,884							
消	耗	製	本	費	3,318,000	3,883,300	△ 565,300							
印	刷	謝		金	11,111	33,333	△ 22,222							
諸		託		費	644,665	663,600	△ 18,935							
委		金	支	出	3,641,075	2,980,000	661,075							
負	担	借		料	0	21,000	△ 21,000							
賃		險		料	11,040	12,480	△ 1,440							
保		金	支	出	16,616,000	15,030,000	1,586,000							
助	成			費	2,520	31,500	△ 28,980							
雑														
よ	こ	松	山	賑	わ	い	創	出	事	業	費	[ 4,712,000 ]	[ 3,354,700 ]	[ 1,357,300 ]
会				議					費		287,175	790,895	△ 503,720	
旅	費			交	通				費		489,120	1,804,920	△ 1,315,800	
通	信			運	搬				費		42,200	147,640	△ 105,440	
消	耗			品					費		191,916	416,642	△ 224,726	
印	刷			製	本				費		300,000	20,000	280,000	
諸				謝					金		17,777	53,328	△ 35,551	
記	念			品					費		375,375	102,375	273,000	
委				託					費		3,000,000	0	3,000,000	
租	税			公					課		3,450	0	3,450	
雑									費		4,987	18,900	△ 13,913	
魅	力	づ	く	り	事	業	費	[ 294,000 ]	[ 6,994,927 ]	[ △ 6,700,927 ]				
会				議					費		0	124,000	△ 124,000	
通	信			運	搬				費		0	2,800	△ 2,800	
消	耗			品					費		0	33,730	△ 33,730	
印	刷			製	本				費		294,000	0	294,000	
諸				謝					金		0	436,670	△ 436,670	
委				託					費		0	6,302,170	△ 6,302,170	
広	告			宣	伝				費		0	93,357	△ 93,357	
租	税			公					課		0	2,200	△ 2,200	

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	[ 70,564,619 ]	[ 46,945,578 ]	[ 23,619,041 ]
給 料 手 当	53,323,532	33,309,168	20,014,364
福 利 厚 生 費	8,784,791	6,609,729	2,175,062
臨 時 雇 賃 金	2,313,410		
退 会 職 議 金 費	0	910,350	△ 910,350
旅 費 交 通 費	200,122	244,472	△ 44,350
交 際 費	14,400	16,150	△ 1,750
通 信 運 搬 費	50,000	62,000	△ 12,000
消 耗 品 費	1,166,270	1,011,829	154,441
印 刷 製 本 費	1,204,166	1,145,446	58,720
委 託 金 支 出	499,800	493,500	6,300
負 担 金	258,300	258,300	0
賃 借 料 費	749,100	556,250	192,850
修 繕 費	1,314,740	1,332,860	△ 18,120
保 險 料 費	48,725	1,000	47,725
燃 料 費	56,260	60,080	△ 3,820
光 熱 水 料 費	62,818	60,183	2,635
租 税 公 課	444,278	392,451	51,827
雑 費	24,000	470,000	△ 446,000
	49,907	11,810	38,097
經常費用計	156,403,589	161,948,399	△ 5,544,810
当期經常増減額	△ 1,020,118	△ 3,059,996	2,039,878
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
減 価 償 却 費	[ 75,326 ]	[ 100,435 ]	[ △ 25,109 ]
什 器 備 品 減 価 償 却 費	75,326	100,435	△ 25,109
經常外費用計	75,326	100,435	△ 25,109
当期經常外増減額	△ 75,326	△ 100,435	25,109
当期一般正味財産増減額	△ 1,095,444	△ 3,160,431	2,064,987
一般正味財産期首残高	539,405,580	542,566,011	△ 3,160,431
一般正味財産期末残高	538,310,136	539,405,580	△ 1,095,444
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	538,310,136	539,405,580	△ 1,095,444

# 貸借対照表

平成21年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,115,892	26,283,403	△ 167,511
未 収 金	39,938,523	39,659,382	279,141
流動資産合計	66,054,415	65,942,785	111,630
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基 財 ・ 預 金 債 権	220,820,000	120,820,000	100,000,000
投 資 有 価 証 券	300,090,000	400,126,000	△ 100,036,000
基本財産合計	520,910,000	520,946,000	△ 36,000
(2) 特定資産			
退 職 給 与 引 当 預 金	13,985,481	13,985,481	0
特定資産合計	13,985,481	13,985,481	0
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	225,980	301,306	△ 75,326
電 話 加 入 権	149,968	149,968	0
その他固定資産合計	375,948	451,274	△ 75,326
固定資産合計	535,271,429	535,382,755	△ 111,326
資産合計	601,325,844	601,325,540	304
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	49,030,227	47,934,479	1,095,748
流動負債合計	49,030,227	47,934,479	1,095,748
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	13,985,481	13,985,481	0
固定負債合計	13,985,481	13,985,481	0
負債合計	63,015,708	61,919,960	1,095,748
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産)	538,310,136 (520,910,000)	539,405,580 (520,946,000)	△ 1,095,444 (△ 36,000)
正味財産合計	538,310,136	539,405,580	△ 1,095,444
負債及び正味財産合計	601,325,844	601,325,540	304

# 財産目録

平成21年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	26,115,892	
釣り銭準備金	130,000	
普通預金	25,985,892	
普通(伊予銀行松山市役所支店) NO 1292726	8,120,394	
普通(愛媛銀行松山市役所支店) NO 1464803	10,741,991	
普通(愛媛信用金庫本店営業部) NO 0191488	3,608,129	
普通(愛媛県信用漁業協同組合連合会本所) NO 0050241	281,110	
普通(愛媛県信用農業協同組合連合会本所) NO 1034036	473,737	
普通(伊予銀行松山市役所支店) NO 1111199	302,097	
普通(愛媛銀行松山市役所支店) NO 1284709	528,690	
普通(伊予銀行松山市役所支店) NO 1216881	266,760	
普通(伊予銀行松山市役所支店) NO 1016950	566,775	
普通(伊予銀行松山市役所支店) NO 1244867	1,096,209	
未収金	39,938,523	
広告料収入	80,000	
手数料収入	64,876	
物産収入	39,630,231	
雑収入	163,416	
流動資産合計		66,054,415
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基財・預金債権	220,820,000	
定期(伊予銀行) NO 7199578	10,000,000	
定期(伊予銀行) NO 7222404	100,000,000	
定期(愛媛銀行) NO 70782072	45,000,000	
定期(愛媛信用金庫) NO 9497658	55,820,000	
定期(県信漁) NO 50241079	10,000,000	
投資有価証券	300,090,000	
有価(伊予銀行)	300,090,000	
基本財産合計	520,910,000	
(2) 特定資産		
退職給与引当預金	13,985,481	
伊予銀行(定期) NO 7201457	4,095,537	
愛媛銀行(定期) NO 70736610	7,135,971	
伊予銀行(普通) NO 1187595	2,753,973	
特定資産合計	13,985,481	
(3) その他固定資産		
什器備品	225,980	
電話加入権	149,968	
その他固定資産合計	375,948	
固定資産合計		535,271,429
資産合計		601,325,844
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	49,030,227	
流動負債合計		49,030,227
2. 固定負債		
退職給付引当金	13,985,481	
固定負債合計		13,985,481
負債合計		63,015,708
正味財産		538,310,136

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権について、償却原価法(定額法)によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品について、定率法の直接法により減価償却を行っている。(償却率:0.25)

#### (3) リース取引の処理方法について

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 2. 資金の範囲について

資金の範囲には現金・預金・未収金・未払金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は下記6に記載するとおりである。

### 3. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金 及び 国債 (資本金)	520,946,000	0	36,000	520,910,000

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

什器備品	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
松山城ロープウェイ駅舎 物産陳列ケース	547,050	75,326	321,070	225,980

### 5. 退職給与引当預金の内容は次のとおりである

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給与引当預金	13,985,481	0	0	13,985,481

### 6. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	26,283,403	26,115,892
未収金	39,659,382	39,938,523
合計	65,942,785	66,054,415
未払金	47,934,479	49,030,227
預り金	0	0
合計	47,934,479	49,030,227
次期繰越収支差額	18,008,306	17,024,188

### 7. 未収金、未払金の内容は、次頁の未収金・未払金調書のとおりである。